



はやく受ければよかった！

中医薬膳師通信教育コース 市川貴子



春期スクーリングを受講してみたなんとなく理解していたことや言葉でひたすら覚えていたものがスーッと腑に落ちたという感覚になりました。

表面を理解していて根幹のどういう流れがあるのかまで一人での学習ではたどり着けていませんでした。なのでぼんやりとしていたのだと思います。

メールでも質問はできるのですが、何を理解できていないのか自分自身も把握できずにいたのでうまく質問もできませんでした。まわりの状況はわからないし自分が理解できているのかもわからず焦りもあり不安でした。

ですが、実際の授業を受けてみてテキストの活用の仕方やレシピを作るにあたっての考え方など学習をすすめる上での役立つ情報もありとてもためになりました。それと同時に少し安堵もしました。

ほとんど理解できていないのに受講してもわからないだろうという思いと金銭的な理由で受講が遅くなりましたが、今年から受講を始められる方に伝えられるならほんの少しでもなんとなくわかってきた時、ちょっとわかってきて楽しいかもと思えるときがきたら半年くらいでも受講してみたいと思います。

試験まであと少しありますが頑張りたいと思います。



春期スクーリングを受講して

中医薬膳師オンラインコース 河野尚子

昨年7月に中医薬膳師オンラインコースに申し込みをしました。きっかけは高齢の両親、アラフォー・アラファイブをむかえた家族や友人達の「何となく体調がすぐれない」の声。もともと食べる事が大好きで料理教室講師をしており、食べて健康になつていくなんて素晴らしいと思つたのがきっかけです。

オンラインコース卒業レポート終了後のスクーリングでしたが、レポートは終了したものの、まだ何だか靄がかかったようなスッキリしない状態でした。どうしてもオンラインコースの授業というのは活字のみで頭に入ってくるので、なかなか聞きなれない専門用語は理解が難しいものでした。それが、スクーリングの3日間で先生方の生の声での授業はとても分かりやすく刺激的でした。そして自分の苦手な部分はココだった！とやっとスタート地点に立てたような気持ちです。と同時にもっともつと薬膳について知りたいという思いになりました。

薬膳とは、その知識さえあればその国その土地で採れる食材で今日からでも始められる素晴らしい健康法だと思います。これからは薬膳を学び続けていきたいと思えます。



通例の対面式講義で披露される辰巳先生による餃子の早包み★次回こそ受講生の皆さまにご覧いただきたいものです！



2020年春開講の中医薬膳師通学コース全7コースの実力(卒業)テストが行われました。昨年、初の緊急事態宣言が発出されたことで開講延期を余儀なくされ、初回授業日も先送りとなったことで例年2月実施の卒業テストも3月にずれ込みました。二度目の宣言期間中は広島教室以外、やむを得ずオンラインでの講義となるなど紆余曲折もありながら、滞りなく最終授業の日を迎えることができました。

一風変わった実施方法の本学院の卒業テスト。一般的な筆記式試験とは異なり、グループで取り組むプレゼン形式で、課題となる症例についてメンバー同士で知恵を出し合い、何度も話し合いを重ねて弁証し、その症例分析を講師陣の前で発表します。その後は講師から講評があり、学生考案レシピの調理と試食までが卒業テストの内容となっています。このグループテストに加え、個人課題のレポートに合格し、皆さま、晴れて中医薬膳師となりました！



中医薬膳師通学コース
卒業テスト



東京校平日

★各コース受講生が弁証施膳したレシピとチーム名をご紹介します★

東京校平日：ジャスミン、チームナツメ、まいっかいいつ花
東京校土日：花と月、星グループ、宇宙
大阪平日：Team three、国際便グループ
大阪土日：マジカルチューブ、バイオレット
福岡教室：菜膳の呼吸、草花香
名古屋教室：豆カレー、 打倒コロナ！
広島教室：GOJIBERRY、 なつめちゃん、 五味子



大阪校平日



東京校土日



福岡教室



大阪校土日



広島教室



名古屋教室